

Zone C 持続可能なコミュニティをコーディネートする

コロナ禍状況におけるコミュニティの学びの展望を拓く

6月20日、Zone Cでは、持続可能なコミュニティをコーディネートするというメインテーマを様々な角度から検討してきました。前回の2月には、地域の異なる世代の人々、様々な状況の人々が集まることを通して、コミュニティをともに支え合う集団の力を育む実践の報告から「地域のこれからの担い手をいかに育てるか」を考えました。しかし、今のコロナ禍の閉ざされた状況では、これまで一緒に活動していた人たちの様子や、地域の仲間の様子を知ることさえままなりません。そこで、せめてオンラインを通して、自分たちの地域やコミュニティの今を聴き合い、言葉にならない困難を一緒に声にし、この状況の中で一步踏み出す手がかりを探り合い、これまでの自分たちの実践の中にこそある学びに光をあてたいと思います。

具体的には、これまでシンポジウム形式で会をつくってきましたが、今回は、お互いの状況や情報を共有し合うことをメインにしたいと考えています。オンライン・ツールで参加することのハードルも、できる限り取りのぞく工夫をしていきます。そして、準備の過程では、参加者の皆さんから、事前に様々な声をお寄せいただき、一緒にこの会をつくっていきたいと思います。

ZoneCに申し込まれた皆さんには、事前アンケートをお送りいたします。アンケートでは、Zone Cにお申込みいただいた皆さんが、今どのような状況にあるのか、どのようなことに取り組まれているのかをお聞きします。そして、ここに寄せられた声をもとに、当日のフォーラムをつくっていきたいと思いますので、どのような些細なことでも構いませんので、ぜひお聞かせください。

また、ご回答に関して、事前にこちらから連絡をとり、詳細を伺わせていただくことがあるかと思っております。ご協力いただければ幸いです。

タイムスケジュール

12:00- 接続

13:00-13:10 オリエンテーション

13:10-13:50 話題提供

小グループでの話し合いの前に、数人の方たちに、実践やコミュニティの状況について、全体で共有していただきます。

14:10-16:10 小グループでの話し合い

16:10-17:00 全体での共有

* 今後、時間は調整し変更する可能性あり。